

9 もののとけ方 実験2

5年 組 名前 ()

実験1で、全体の重さがはんごにちがっていたのは、水の量や、水にとかす食塩の量が、はんごにちがっていたからです。

食塩は、水にいくらでもとけるのかな？



【はてな？】

問題 食塩が水にとける量には、限度があるのだろうか。

【予想を書こう】 食塩が水にとける限度について予想しましょう。

・食塩が水にとける量には、限度が **ある** と思う。

(理由) 食塩水の中には、目に見えないけれど食塩があるから。

【実験の計画を書こう】 食塩が水にとける限度について、自分の予想を確かめる方法を考えましょう。

〈方法〉

- ・水の量や、水にとかす食塩の量を正確にはかり取るために、メスシリンダーや小さじを使う。
- ・50mLの水に小さじすり切り1ぱい分ずつ食塩をとかしていき、とけ残りが出るかどうかを調べる。

食塩が水にとける限度を調べるとき、何に気をつける必要があるかな？



見通しをもとう (例：～になるはず、など)

予想どおりならば、食塩をとかしていくと、とけ残りが出るはず。

結果の見通しは、「予想どおりならば、〇〇になるはず。」と書こう！



【実験2】

水の量や、一度にとかす食塩の量を決めて、食塩が水にとける限度があるかどうかを調べよう。

【結果を書こう】

とけた食塩の量とそのときの液の温度

50mLの水にとけた食塩の量	液の温度
小さじ3ぱい	14 °C

【結果から考えられることを書こう】

ふり返ろう 実験2の結果から、食塩が水にとける限度について自分の予想が確かめられたかを考えましょう。(例：見通しのとおり、見通しとちがって、など)

見通しのとおり、食塩をとかしていくと、小さじ4はいでとけ残りが出た。

【結果からわかった問題の答えを書こう】

結ろん 食塩が水にとける量には、限度がある。

【【広がる学び】】

食塩を水にとかしたあとは、食塩水の上の方にも下の方にも食塩があります。このとき、食塩水の中では、食塩が均一に広がっているため、食塩水はどこでも同じこさになっています。

